**【ご参考】2023年度「女性リーダー支援基金」応募申請フォーム入力項目一覧**

応募者は、当財団ウェブサイト内の「女性リーダー支援基金」特設ページ上に設置する応募申請フォームから、以下の応募者の基本情報を登録し、提出資料を添付して送信します。郵送やメールでの応募は受付対象外となります。　※このフォーマットは下書きとしてご利用ください。

1. **応募者の基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募年月日** | 2023年　　 　月　 　日 |
| **氏名（通名）** | 　 |
| **生年月日・年齢（申請時）** | 　　年　　　月　　　日生まれ　（　　歳） |
| **志望分野**※該当するものを1つ選んでください。 | □ ①政治家志望者　※既に公職の議員や首長となっている、または立候補済は除く□ ②社会活動（NPO・NGO・オンラインアクティビズム等）の実践者※既に活動している場合も含む□ ③社会起業家志望者　※既に起業している場合も含む□ ④女性のためのアクションリサーチの企画・実践者※既に活動している場合も含む |
| **上記志望分野をめざすために、または解決したい社会課題について学ぶために、在籍・活動していた（いる）組織について****●各種スクール、大学・大学院、社会活動を行っている組織・ネットワークなどの名称****●在籍・受講期間****●活動・講座・研修等の内容**※複数ある場合は3つまで記入してください | ①組織名称：在籍・受講期間：　　　年　　月～　　　年　　月活動・講座・研修内容： |
| ②組織名称：在籍・受講期間：　　　年　　月～　　　年　　月活動・講座・研修内容： |
| ③組織名称：在籍・受講期間：　　　年　　月～　　　年　　月活動・講座・研修内容： |
| **略歴（150字以内）**※経歴（学歴・職歴など）の概要を記載ください。箇条書きで結構です。 |  |
| **これまでの活動の概要（200字以内）**※どのような活動を行ってきたか、具体的にご記入ください。 |  |
| **活動が確認できるホームページ等のURL** |  |
| **現在の所属団体・企業・学校（政党を含む）** | 無　　・　　有　　※「有」の場合は、下欄に詳細を記載してください。 |
| 名称：代表者名：住所：〒000-0000　　　　　　　県団体の中での応募者の職名・地位等： |
| **ご本人の連絡先情報****（常時連絡可能なもの）** | 住所：〒000-0000　　　　　　　県 |
| TEL： ( ) FAX： ( ) |
| Email： |

**２．応募動機**

**（１）応募動機を作文形式で自由に記載してください。（800～1200字）**

※以下の要素を踏まえての記述を期待します。

**＜日本の女性の社会的地位に関する分析＞**

・現状についてどのようにとらえているか

・女性の社会的地位向上において何が重要か、将来のあるべき社会についてどのように考えているか

・女性の社会的地位向上において、自らが果たす役割についてどのように考えているか

**＜自身が活動しようと志望している分野について＞**

・どのような社会的課題があると考えているか

・女性リーダーとして、その社会的課題をどのように解決していきたいと考えているのか（将来ビジョン）、どのような方法で解決していくのか（計画）

・あなたの活動はどういう点に特長があると思うか

**＜自己分析、自己PR＞**

・これまでの活動における実績・経験を通じて、もっとも印象に残っていること、あるいは自分を成長させてくれたことは何だったか

・受講・在籍している（いた）組織での活動以外の経験で、あなたの志望する分野で活躍したいという意志をもったきっかけ

・あなたの志望を妨げる、あるいは反対する物事があれば、それはどのような物事か。また、それをどのように克服できるとお考えか

・あなたのアピールポイント、強み、弱みは何と考えているか

800～1200字（作文）

**（２）活動奨励金の使途（計画）を記載してください。（200字以内）**

・具体的に、どのような活動にいくら使う予定か、わかるようにしてください。

・合計が100万円となるようにしてください。

200字以内

例）●●大学●●講座受講費／10万円

**３．提出書類**

**（１）本人の顔写真入りの公的身分証明書の写し（PDFまたは画像データ）※必須**

公的身分証明書とは、以下の書類となります。

①運転免許証（必ず両面）（返納している場合は、運転経歴証明書で代替可能。）

②個人番号カード（オモテ面のみ）

③写真付きの住民基本台帳カード（オモテ面のみ）

④在留カード、特別永住者証明書、外国人登録証明書（在留の資格が特別永住者のものに限る） （必ず両面）

※顔写真入りの公的身分証明書がない場合には、住民票、健康保険証など写真のない公的書類や身分証明書2点の写しでも可

※パスポートの場合は、写真付きの面の写しに加えて、住民票、健康保険証など写真のない公的書類や身分証明書1点の写しでも可

※いずれの場合も申請を行う月において有効なものに限ります。

**（２）所属する（した）政治家をめざすための講座・研修の実施機関、大学・大学院、社会活動や調査・研究を行っている組織・ネットワーク等からの推薦書（別紙「推薦書ひな型」参照）※任意**